

広報



かわにし

昭和60年 9/10 No.325

948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (☎0257-68-3111)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

(毎月10日発行)

人口の動き	
— 9月1日現在 —	
男	4,755 (-3)
女	4,869 (-9)
計	9,624 (-12)
世帯数	2,322 (-1)
() 前月比較	



なかまの家で 運動会

「手をつなぐ親の会」と「なかまの家の合同運動会が、今月1日になかまの家のグラウンドで行われました。選手団は156人、ボランティアの方は30人余りでした。

主な内容

- ▷議会報告……………〔2〕〔3〕
- ▷長寿者訪問……………〔4〕〔5〕
- ▷国勢調査にご協力を…〔6〕〔7〕
- ▷農業センサスを集計…〔8〕〔9〕
- ▷合併30周年記念事業アンケ

ートの集約……………〔10〕

- ▷町史の窓……………〔11〕
- ▷ひろば……………〔12〕〔13〕
- ▷情報……………〔14〕
- ▷町内さんぽ……………〔15〕
- ▷戸籍の窓から……………〔16〕

9月の休日救急医

- 15日 至誠堂医院(西浦町)
- 16日 第二藤巻医院(上野)
- 22日 中条病院(中条)
- 23日 山口医院(袋町)
- 29日 富田医院(神明町)

10月上旬の予定

- 6日 大島医院(川原町)
- 10日 至誠堂医院(西浦町)
- 13日 第二藤巻医院(上野)

議長に 押木元男 氏

副議長には 戸田哲次 氏を選出

議会 報告



押木 議長

◆議長選挙の開票結果

押木元男 一六票
小川清次 四票

定例会 9/3

この日は、任期最初の議会でしたので、日程に入る前に、町長のあいさつ、臨時議長紹介、議員の自己紹介、職員紹介、仮議席指定が行われました。

日程に移って、年長議員の田中与三郎氏が臨時議長を務め、議長選挙に入りました。

町議会は、先月二十八日に臨時会（今年五回目）を開き、また、今月三日からは定例会（六回目）を開いているところです。

臨時会では、一般会計補正予算などが審議され、いずれも原案どおり可決、承認されました。この議会は、議員の任期中の最終のものとなるため、俗にサヨナラ議会とも呼ばれています。

一方、新メンバーによつての定例会は、三日から始まり、二十七日までの二十五日間の会期と決められました。

初日の三日は、議会構成に終始し、議長に押木元男氏、副議長には戸田哲次氏が選ばれています。

四日から二十四日までには休会で、再会は二十五日になります。

臨時会と定例会初日の概要を報告します。



戸田 副議長

◆副議長選挙の開票結果

戸田哲次 一七票
高橋弥太郎 一票
小林正人 一票

（白票一票）

ここからは、押木元男氏が議長に着き、議事が進められました。

正副議長選挙の後、正式の議席が指定され、会期の決定、常任委員の選任が行われました。

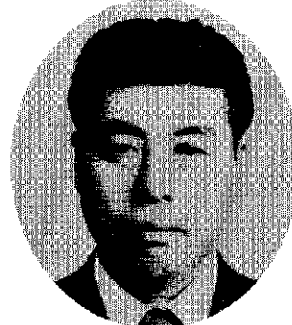
常任委員は次のとおりです。



平野(正)産厚委員長

◆建設住民常任委員

小林正人 田中与三郎
○小海貞二 村山勇太郎
○桑原要雄 戸田哲次



滋野総文委員長

◆産業厚生常任委員

田口直人 根津健治郎
○登坂 茂 小川清次
高橋長夫 ○平野正義
柄沢悌二

◆総務文教常任委員

○上村広治 高橋弥太郎
柳 藤作 ○滋野一郎
平野圭二 小林寅雄
押木元男

正副常任委員長については、各委員会で互選されています。（○印・委員長、○印・副委員長）

押木議長の紹介

*住所 上野甲1933番地(元町)
*生年月日 昭和12年5月15日生
*職業 電気工事業
*学歴 35年3月青山学院大学経済学部卒業
*略歴 52年9月町議会議員初当選(3期目) 58年9月建設住民常任委員長

◆十日町市・川西町衛生施設組合議会議員
押木元男 平野正義
登坂 茂

◆十日町地域広域事務組合議会議員
押木元男 高橋弥太郎
滋野一郎 平野正義

◆十日町地域伝染病舎組合議会議員
押木元男 平野正義

さらに、次の議会人事が決められました。



桑原建住委員長

克雪对策

委員長、○印・副委員長)

◎高橋長夫 村山勇太郎

信濃川発電所対策
特別委員会を置く

印・委員長、○印・副委員長)

高橋弥太郎
小川清次

決まる

国民健康保険診療所運営
委員は次のとおりです。



初 議 会 の 様 子

宮 啓 一 氏

教育委員会委員の
金山良晃氏の任期が
九月十五日に満了し
ます。

このため、後任と
して宮啓一氏（山野
田）を任命したいと
し、町長から提案が
あり、議会ではこれ
に同意しています。

任期は四年です。

黒嶋善助氏

固定資産評価審査
委員会委員の数藤信
善氏の任期が九月三
十日に満了するので
黒嶋善助氏(高原田)
を後任として選任し
たい旨、町長から提
案があり、議会はこ
れに同意しました。
任期は三年です。

上村 広治氏を

監査委員に議会議員のうちから選任されていた戸田哲次氏の任期が八月三十一日に満了しました。

後任には上村広治氏（上野）が議会の同意を得て選任されることになりました。

任期は議員の任期といっしよです。

押	木	元	男	議	會	議	長
戸	田	哲	次	議	副	員	
田	口	直	人	議	議		
小	海	貞	二		〃		
登	坂		茂		〃		
平	野	圭	二		〃		
清	水	俊	六	地	元	選	出
内	山	重	義		〃		
須	藤	ハ	ノ		〃		
南	雲	ハ	エ		〃		



改築した議場でのサヨナラ議会

臨時会
8/28

道路維持費などに

一千百万円を追加

補正予算

▼六十年代一般會計補正予算
(専決第四号)

町議會議員一般選挙に要する
経費について、追加する必要が
生じましたが、議會を開く暇が
なかったため八月五日付で専決
処分になっていたものです。金
額は九万五千元です。

を二十八億六千二百二十三万八千円としました。

歳入は、繰越金だけの増額となつています。

歳出では、道路維持費の七百六十四万円の増、道路除雪費の百十二万一千円の追加などがありました。

▼六十年代一般會計補正予算
(第三号)

歳入歳出にそれぞれ千百七十
八万一千円を追加し、予算総額

ロータリー除雪車を

購入します

財産の取得について、次の事柄が審議され、原案どおり可決されました。

- ①財産の表示 除雪機械（ロータリー除雪車）
- ②取得の目的 町道除雪
- ③取得予定価格 二千四百八十四万円
- ④契約の相手方 株式会社コバリキ（新潟市）

このほか、川西町過疎地域振興計画（変更）の策定についても審議され、それぞれ可決・承認されています。

心の張りが 長寿の秘けつ

「敬老の日」
近づく

お年寄りを敬って、何もさせないように気を使うというのは、ほんとうに敬っていることなのでしょう。

人間が生きていくうえで何がたいせつかを考えてください。

答えは「心の張り」でしょう。

お年寄りに気を使い、何もしてもらわないというのは、敬うというより「心の張り」を奪ってしまうことになるのではな

いでしょうか。

九月十五日は敬老の日。この日から二十一日までの一週間は「老人福祉週間」です。この機会にお年寄りの「心の張り」について考えてみましょう。

川西町でも大ぜいのお年寄りが毎日を元気にお過ごしです。その中の五人の方をお訪ねし、ふだんの暮らしぶりを中心に話していただきました。

四郎兼

南雲 王トさん (90)



をうり作りを
しています

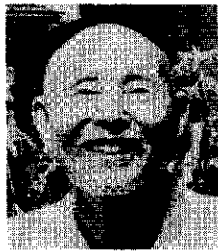
朝六時ごろ起きて、
昼間はぞうり作りをし、
大好きな風呂に入って夜九時ごろに

寝るとい生活です。夏場はぞうり作りもはかがいきません。ご飯は一ぜんずつと決めていますが、若いときは胃が悪かったのですが、七十歳ごろ入れ歯をしてからはたっしやになりました。

外へはあまり出ませんので、毎年の敬老会やたまに松葉荘へ行くのを楽しみにしています。

伊友

星名福三郎さん (89)



が 酌 晩
はりあいです

三度三度食べるこ
とと、杯に一杯ずつ
の晩酌がはりあい
です。

職人(屋根屋)だったので、
朝九時と昼三時のお茶を今も
楽しみにしています。

竹細工が好きで、みやぎる、
手かごなどを冬仕事にしていた
のですが、三年前に足の骨を折
ってからは、一日をほとんど横
になって過ごすという感じです。

孫たちの成長に目を細めてい
ます。

木落

和久井イトさん (89)



掃除と草取りを
受け持ちました

この夏は家族とい
つしよに鯨波へ海水
浴に行き、浜辺で楽
しんできました。

朝はパンを食べることが多い
です。家の掃き掃除も日課の一
つです。夕方は家の周りや畑の
草取りに出ます。

毎朝六時ごろコップに一杯の
水を飲みます。そのためか、こ
こ八年間は医者がかかりはして
いません。

毎日毎日元気に働けることが
ありがたいです。

岩瀬

小川 国吉さん (89)



野良仕事で
忙しい毎日です

畑仕事や田の水見、
くろの草なぎと、忙
しい毎日です。

語ったりしますが、声も昔のま
まで、「青年」というあだ名が
あります。

肉や魚はあまり食べません。
みそ汁と野菜、それに卵を食べ
ると体の調子がいいです。

昭和三十二年に大倉隧道がで
きたときはうれしかったです。
今は、岩瀬地内の国道拡幅工事
の完成を心待ちにしています。

新町新田

水品 トキさん (89)



は い も の は
欠 か せ ま せ ん

春先に土手のカヤ
つかぶつ起こしをし
て、足を痛めてしま
いました。それから

はテレビが友達といったところ
です。

主人に先立たれ、六人の子育
てには苦労しました。楽しかつ
たことは、十年くらい前に伊勢
参りをしたことです。

健康法は、梅干しや酢のもの
を食卓から欠かさないことです。
信心が深く、村の地藏様の守
りなんかもしています。

川西町長寿者番付表 (9月1日現在)

氏 名	町 内 名	屋 号	生年月日	年 齢	番 付	氏 名	町 内 名	屋 号	生年月日	年 齢	
星名正治	伊 友 木 村	明治	23・3・5	95	横綱	中村ソモ	大 白 倉	伊ノ助	明治	24・8・25	94
田辺トハ	神 社 町	大 上	24・11・25	93	大関	丸山周作	原 田 上	方	25・1・27	93	
酒井クラ	上 町	小 路	26・4・11	92	〃	五十川キン	沖 立	六 兵 衛	26・11・19	91	
藤巻力雄	上 野	藤巻医院	27・3・16	91	関脇	阿部トワ	木 島	阿部木工	27・7・21	91	
柄沢紋治	沖 立	栄 吉	27・10・10	90	〃	若山千蔵	新町新田	佐左エ門	27・10・15	90	
小川駒治	岩 瀬	治郎左エ門	27・10・20	90	小結	南雲モト	四 郎 兼	喜 久 屋	27・12・2	90	
星名佐藤治	上 野	星 名	27・12・11	90	〃	高橋キヤウ	坪 山	文 四 郎	28・2・10	90	
大久保ミ子	野 口	安右エ門	28・2・24	90	前頭	高橋豊治	高 原 田	音 助	28・3・1	90	
柳 藤吉	学 校 町	音 松	28・4・4	90	2	小林カネ	中 仙 田	兵 五 郎	28・6・10	90	
沢口由蔵	下平新田	沢 与	28・9・25	89	3	小島クニ	新町新田	橋 場	28・11・18	89	
米山広松	室 島	杉 原	28・12・6	89	4	和久井イト	木 落	勤 七	28・12・24	89	
羽鳥徳三郎	伊 友	又 四 郎	29・1・10	89	5	上村キヨ	上 野	又 八	29・1・13	89	
増田文吉	室 島	文 蔵	29・2・15	89	6	星名福三郎	伊 友	福 見 屋	29・2・17	89	
須藤軍平	下 原	きそうえん	29・4・15	89	7	水品トキ	新町新田	仙 年	29・5・5	89	
田村チカ	赤 谷	久 兵 衛	29・5・30	89	8	小川国吉	岩 瀬	幸 吉	29・6・22	89	
市川イト	中 島 町	勇 屋	29・6・29	89	9	柄沢壮吉	沖 立	大 林	29・8・28	89	
白井セイ	寺 尾	新 白 屋	29・9・21	88	10	斉本周作	小 脇	勤 兵 衛	29・9・28	88	
小海ソキ	上 野	小 清	29・9・30	88	11	桐生重吉	大 白 倉	浦	29・10・14	88	
平野キイ	上 町	平野機械店	29・10・24	88	12	高橋コノ	学 校 町	角 屋	29・11・20	88	
丸山ムメ	根 深	五郎兵衛	29・12・7	88	13	村山庄八	高 原 田	街 道 端	30・1・23	88	
登坂カウ	岩 瀬	庄左エ門	30・2・10	88	14	北村クメ	山 野 田	く り や	30・4・10	88	
田村ノイ	赤 谷	久 助	30・4・19	88	15	米山サク	室 島	治郎いん	30・7・20	88	
小林トヤ	元 町	吉右エ門	30・7・24	88	十両	小海保貞	田 中 町	大 洋 堂	30・8・13	88	
久保田幸太郎	上 野	山 新	30・11・2	87	2	羽鳥福松	木 落	卯 之 助	30・11・15	87	
中條松吉	大 倉	兵右エ門	30・11・25	87	3	宮 拳	山 野 田	朝 日 屋	30・12・9	87	
田村勘治	上 野	田 中	30・12・14	87	4	村山スイ	伊 友	治 三 郎	30・12・16	87	
田村重則	鶴 吉	甚 助	31・1・8	87	5	高橋義弘	高 倉	あ め 屋	31・1・25	87	
星名チヨ	伊 友	小 路	31・2・5	87	6	戸田ハル	仁 田	八 右 エ 門	31・2・13	87	
井川ツユ	新町新田	東 浦	31・3・7	87	7	須藤スイ	下 原	新 宅	31・4・19	87	
田村誠治	上 野	太 三 郎	31・5・2	87	8	渡辺理平	上 野	常 本	31・5・3	87	
南雲芳野	中 央 町	常 盤 屋	31・5・14	87	9	星名イマ	伊 友	源 蔵	31・5・30	87	
藤巻藤松	塩 辛	牛 乳 屋	31・6・7	87	10	中村直治	坪 山	新 宅	31・8・11	87	
数藤奥治郎	沖 立	奥 松	31・9・2	87	11	小林源作	中 屋 敷	五 左 エ 門	32・1・3	86	
上村イク	下平新田	芳 美 屋	32・2・12	86	12	丸山寅吉	根 深	新 宅	32・2・15	86	
羽鳥富太郎	伊 友	左 官	32・3・15	86	13	中村カ子	大 白 倉	源 左 エ 門	32・5・11	86	
須藤トク	原 田	堤 端	32・5・16	86	14	田口ツ子	木 落	忠 左 エ 門	32・5・21	86	
小林政治	栄 町	一	32・6・23	86	15	小林トキ	新町新田	源 助	32・7・18	86	
上村米作	上 野	若 佐 屋	32・7・27	86	16						

町の「長寿者番付」が九月一日付で発表になりました。
番付表には、満八十六歳以上の七十五人(男三十八人、女三十七人)が載りました。

「長寿者番付」を発表
関取は七十五人



健康に役ゲートボール

お届けします 長寿の方へ記念品

町と県から、長寿をお祝いして、次の記念品をお贈りします。

◆町から

*敬老祝品〔お茶〕 75歳以上の684人

*80歳の祝〔茶わん〕 47人

*90歳の祝〔タオルケット〕 10人

◆県から

*77歳の76人に祝菓子

*88歳の15人に祝菓子とバスタオル

※祝品は、老人福祉週間内にお届けします。

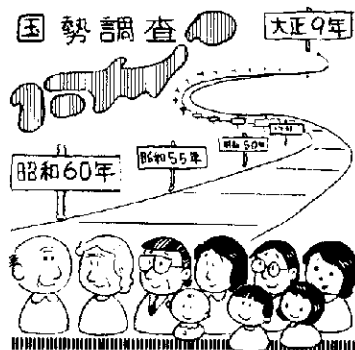
なお、郵便局からも、米寿(明治30年生まれ)の方へ記念品として湯飲みが贈られます。



町では「喜寿の祝」も行っています

主役はあなたです

10月1日、国勢調査にご協力を



来る十月一日には、国勢調査が全国でいっせに行われます。国勢調査は大正九年の第一回調査から五年ごとに実施され、国や地方公共団体の行政のための重要な資料となっています。皆さんのご協力をお願いします。

① 調査員が

お伺いします

十月一日に行われる国勢調査は、約一億二千万人（約二千八百万世帯）と見込まれる全国すべての人を対象とし、漏れなく、重複なく調査をするもので、国を支える人口の状況を明らかにするための基本的な統計調査です。

今回の調査は数えて十四回目になります。調査の結果は、さまざまな行政施策の重要な資料となり、私たちの暮らしと住みよい環境づくりに大いに役立つのです。

九月下旬から、各世帯に担当調査員が調査票の配布と記入のお願いに上がります。その後、調査員が調査票を回収するため再びお伺いしますので、それまでに記入を済ませておくくださるよう、よろしくご協力をお願いします。

② すべての人々が対象

国勢調査は、国内に住んでいるすべての人々が対象になります。

一人暮らしの若い人からお年寄りまで、皆さんのご協力がぜひとも必要なのです。

また、旅行などで一時留守にしている方、三か月以上にわた

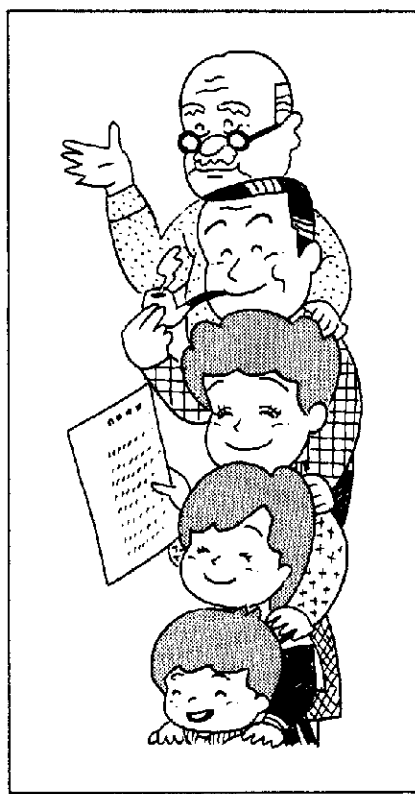
的に使用することは、法律によって固く禁じられています。

個人や家庭の秘密はしっかりと守られています。どうぞ安心してありのままを記入してください。よろしくお願いいたします。

④ 調査結果は

各方面で利用

国勢調査の結果は、各種の法



て長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃん、住み込みの従業員の方も対象になりますので、調査漏れにならないようご注意ください。

③ 秘密はしっかりと

守られます

調査票に記入していただいた内容を調査員や調査関係者がほかに漏らしたり、統計以外の目

令、国・県や町の行財政など、各方面で幅広く利用されています。

(1) 社会福祉対策の実施のために平均寿命の延びによって、わ

が国の人口構成は急速に高齢化に向かい、老人問題がクローズアップされています。また、児童福祉、母子福祉も大きな課題です。これらの社会福祉施策では、適切な現状把握が求められており、国勢調査の結果は、そ

の重要な基礎資料となります。(2) 快適な生活環境を整えるために

都市部と過疎地は、それぞれに深刻な問題を抱えています。都市部では、通勤、交通問題、住宅や水の確保、公害など、一方過疎地では、産業振興、克雪対策、道路整備など、現状の打破に力を注いでいます。

このため、政府が打ち出した「定住圏構想」という計画が策定されましたが、この計画をスムーズに進めていくには、人口や産業別就業者数などの現状把握や将来の予測が必要となります。

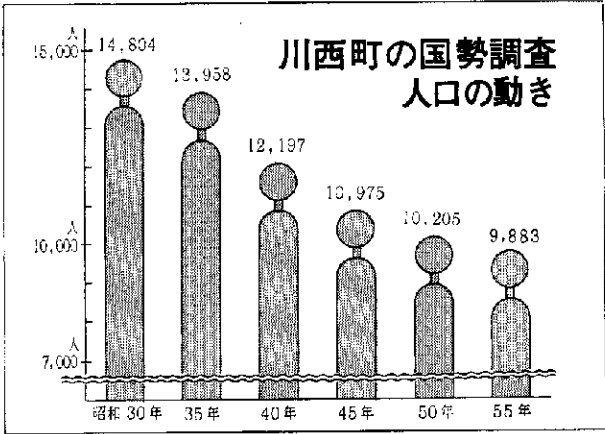
(3) 法令上において定められているもの

・県、町議会の議員定数の決定に人口数値が用いられます。

・地方交付税交付金の町などへの配分基準を決定する際に、人口および世帯数が用いられます。ちなみに、川西町は昭和五十九年度に住民一人当たり約十一万三千円の地方交付税の交付を受けました。

(4) まだまだたくさんあります

以上ほんの一例であり、雇用対策、中小企業対策、青少年対策、教育施策などと幅広く利用されます。



国勢調査の 新潟県人口は？

人口予想懸賞に応募しませんか

県では、国勢調査に対する県民の関心を高めることと、理解と協力を得ることを目的として、昭和60年国勢調査新潟県人口予想懸賞の募集を次により行います。

①懸賞募集事項

昭和60年10月1日国勢調査による新潟県の人口

②応募資格

新潟県内に居住している人

③応募方法

官製はがきを用い、1枚に1点のみとするが、応募点数は制限しない。

「はがき」には、次の事項を明記する。

- ・「国勢調査の新潟県人口予想」と記入
- ・数字は算用数字ではっきり書く
- ・住所、氏名、性別、年齢、職業（在学中の人は学校名と学年）を明記

④あて先

〒950 新潟市新光町4番地1 新潟県企画調整部統計課内 昭和60年国勢調査新潟県実施本部

⑤締め切り

10月1日（当日の消印有効）

⑥賞金

特賞 5万円 1人（的中者のみ）

1等賞 3万円 1人

2等賞 1万円 2人

残念賞 記念品 30人

新潟県人口のあゆみ（参考）

昭和50年10月1日国勢調査人口
2,391,938人

昭和55年10月1日国勢調査人口
2,451,357人

昭和59年10月1日新潟県推計人口
2,470,150人

⑤調査票の記入方法

今回の国勢調査で使用する全国調査票は約五千万枚にも及び、積み上げると富士山の約二倍の高さになるほどです。

集計は総務庁統計局が「光学式マーク読取装置」という機械にかけて行います。

このため、調査票の取り扱いや記入について、次の点にご注意ください。

▼取り扱いについて

*汚れたり、折ったり、丸めたり、破いたりしないでください。

▼記入について

*必ず黒鉛筆で記入してください。

*答えをマークで記入する箇所は、わく内に太く、濃く、はっきりと横線を記入してください。

○ 良いマークの例
横線をわくいっぱい、太く、濃く

× 悪いマークの例
細いまたは薄い 短い 横線以外のマーク

わくからはみ出している

インキ、ボールペンなどで記入されている

国勢調査員名簿（敬称略）

担当町内名	調査員名	担当町内名	調査員名
中島町	太田政雄	小根岸	小海正隆
山野田	北村フミ子	三根	小南正三
発電所通西	藤田宏太郎	木落	小田秀士
発電所通東	佐藤春男	寺落	小田富一
栄朝日町	高橋重幸	塩崎	高藤津一
四郎兼寺町	高平卓虎	仁田	高藤春日
東善寺町	南雲銀一	仁田	野沢惣一
上中町	高南雲久	野田	野沢惣一
田神社校屋	保坂海良	口田	野沢新
中田	小市川品夫	口田	丸山新
神学	小水品林	深原	丸山林
中寺	小林雄三	田島	小南村
木沖	小藤貞和	田島	小南村
沖伊	数柄高星	島島	小南村
伊高	星橋名	島島	小南村
坪高	高橋未武	島島	小南村
霜高	中蔵村品	島島	小南村
輪上	田星上	島島	小南村
上上	星押木	島島	小南村
元元	押木	島島	小南村
新町	丸山	島島	小南村
新町	大清水	島島	小南村
下平		島島	小南村

農業は○○○

で 実態を追う



稲刈りが始まる（9月3日沖立て）

- ②（1）農家とは……経営耕地面積が10a（1反歩）以上あるか、あるいは過去1年間の農産物総販売金額が10万円以上あるかのどちらかの要件を満たしている世帯のことです。
- （2）文中の前回調査とは……昭和55年2月1日現在実施した調査のことです。

昭和六十年二月一日現在で、全農家を対象に実施した「一九八五年農業センサス」の川西町の集計がまとまりました。

農業センサスは、五年ごとに実施され、農業の国勢調査ともいわれる基本調査です。各集落単位に集計されており、国、県、町などが各計画の策定や、その実施などに広く活用する統計資料として編成されています。

今回は、その中から主な項目について取り上げてみます。川西町の農家、農業の推移をご覧ください。

② 専・兼業別農家数

（単位：戸）

	専業			兼業		
	昭和50年	55	60	昭和50年	55	60
合 計	57	59	68	1,585	1,476	1,353
千手地区	8	12	17	430	412	405
上野地区	12	11	12	284	262	249
橘地区	16	7	11	389	375	351
仙田地区	21	29	28	482	427	348

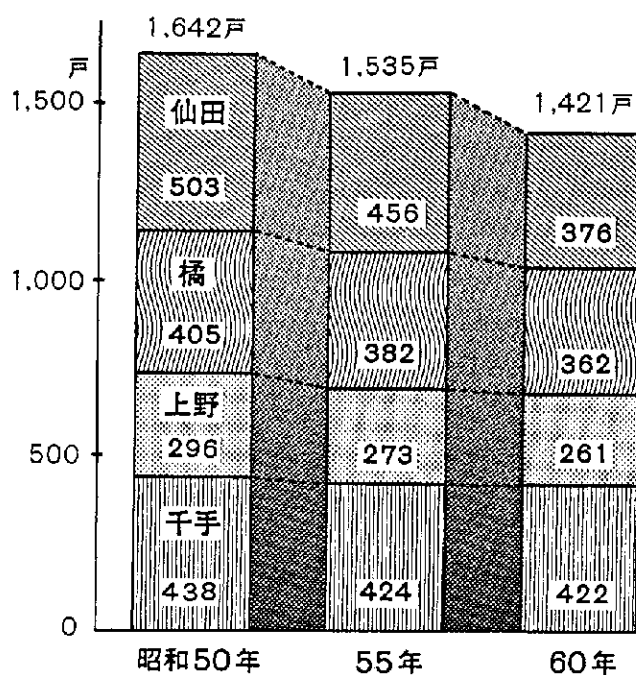
前回調査に比べると、専業農家は9戸の増となり68戸、兼業農家は123戸の減で1,353戸となっています。

③ 経営耕地規模別農家数

（単位：戸）

	総農家数	例外規定	0.3ha未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～2.5	2.5～3.0	3.0～5.0	5.0ha以上
	昭和50年										
昭和50年	1,642	1	180	269	661	315	130	43	20	23	—
55	1,535	—	172	267	597	273	121	61	21	22	1
60	1,421	1	146	229	552	264	113	64	21	25	6
昭和60年内訳	千手地区	422	—	42	79	135	78	40	33	7	8
	上野地区	261	—	23	37	100	55	19	10	6	3
	橘地区	362	1	45	56	131	61	32	19	6	3
	仙田地区	376	—	36	57	186	70	22	2	1	—

① 総農家数



昭和60年2月1日現在で調査した川西町の総農家数は、1,421戸で、前回調査に比べて114戸、7.43%減少しました。

この10年間で減少率の高い順に並べると、仙田地区（50年と60年対比減少25.25%）、上野地区（同11.82%）、橘地区（同10.62%）、千手地区（同3.65%）となります。



川西町の

「農業センサス」

ほ場整備直後の大田植え (昭和51年)

⑤ 個人有農用機械台数

(単位: 台)

	昭和50年	55	60
耕農用トラクタ機			
歩行型	1,291	1,116	967
15馬力未満		90	122
15～30馬力	15	95	180
30馬力以上	1	4	12
動力防除機 (兼用型スピードスプレー除く)	315	345	304
動力田植機	86	271	405
バインダー	141	356	370
自脱型コンバイン	47	175	307
米麦用乾燥機	1,024	754	560

前回調査に比べ、耕うん機とトラクターが大型になりました。また、田植機とコンバインが増加しました。乾燥機は減少傾向です。

④ 経営耕地面積

(単位: a)

	昭和50年				55				60			
	総面積	田	樹園地	畑	総面積	田	樹園地	畑	総面積	田	樹園地	畑
合計	144,858	118,417	1,175	25,266	138,965	119,038	297	19,630	135,468	118,061	260	17,147
千手地区	43,263	38,737	581	3,945	43,117	38,839	46	4,232	42,294	38,337	12	3,875
上野地区	28,590	22,051	199	6,340	27,197	21,566	70	5,561	27,629	22,539	46	5,044
橘地区	36,643	29,116	108	7,419	36,086	31,409	31	4,646	35,745	31,887	—	3,858
仙田地区	36,362	28,513	287	7,562	32,565	27,224	150	5,191	29,870	25,298	202	4,370

経営耕地の総面積は、前回調査より 3,497 a (約35町歩) 減少し 135,468 a となりました。内訳は、田が 118,061 a (構成比 87.15%)、畑が 17,147 a (同 12.66%)、樹園地が 260 a (同 0.19%) となっています。

④経営耕地とは……自家で所有している耕地に借りている耕地を加えた面積です。

(受給年齢と年金額)

受給年齢	受給率
繰り上げの場合	
60	24,577円 58%
61	27,543円 65%
62	30,510円 72%
63	33,900円 80%
64	37,713円 89%
基本	
65	42,375円 100%
繰り下げの場合	
66	47,460円 112%
67	53,392円 126%
68	60,596円 143%
69	69,495円 164%
70	79,665円 188%

(注) 19年納付の年金額

老齢年金を受けられる年齢は、六十五歳が原則ですが、希望により六十歳以上六十五歳未満でも受けられます。しかし、早く受け始めると、年齢に応じて一定の率の年金額が減らされ、その率は終生続きます。

反対に年齢を繰り下げて、六十六歳から七十歳の間に年金を受け始めると、一定の率で増額されます。

例えば、次表により計算しますと、同一人が六十歳(受給率五八%)で受給した場合と六十五歳(受給率一〇〇%)で受給した場合では、七十一歳十一月までそれぞれに受給

平均寿命が延びている今日、早く年金を受けるばかりが得だとは限りません。受給者の健康状態にもよりますが、よく考えて請求しましょう。

繰り上げ支給

65歳までは100%、60歳からは58%。

繰り上げ請求は得?

きん

ふくし

アイデア

いろいろ
いただきました

合併三十周年記念事業のアンケート集約

昭和三十一年九月一日に一町三か村が合併し、川西町が誕生してから来年で三十年となります。

町では、「合併三十周年記念事業はみんなの手で」ということで、六月下旬に全世帯にお願いし、アイデアをお寄せいただいたところですが、アンケートの回収は七百五通（三〇・三四％）と予想外の低さでした。

お寄せいただいたアイデアからは、厳しい町財政を考慮しながら、三十周年を契機に町の発展を

真剣に考える姿勢が同えて、心強く感じました。

アンケートを集約した結果、比較的多く寄せられた意見等を次に掲げますが、これらを基に検討委員会から答申が出され、実行委員会によって来年度に向けて具体化していく手順となっています。

なお、記念事業にかかわりなく、一般的なお意見も多数寄せられています。それらは、それぞれ担当課で検討し、対処していく予定です。



写真は2枚とも合併20周年「芸能まつり」のときのもの

アンケートの 中から

（項目別に掲載）

☆町の未来を考える

二十一世紀に向かってスタートする町。その未来を考える契機となるもの。

- ① 克雪討論会
- ② 町の発展についてⅡ討論会・弁論大会
- ③ 行政、教育、地場産業についてⅡ懇談会・討論会
- ④ 有名人文化講演会

☆各種催し物

三十周年を祝う楽しい行事。みんなで参加し、明日の活力を養うもの。

- ① 川西まつり
- ② 大運動会
- ③ マラソン、駅伝、歩け歩け大会
- ④ 各種芸能大会
- ⑤ NHKのど自慢
- ⑥ 芸能人、アイドルを呼ぶ
- ⑦ 花火大会、仮装大会、民謡流し、ちようちん行列
- ⑧ 一流スポーツ選手模範演技
- ⑨ ミス川西選考
- ⑩ 風船をいっせいに放つ
- ⑪ 交通安全祈願町内パレード
- ⑫ 何もする必要なし

☆記念を刻む

町の歩みを振り返るとともに、町民であることの認識を新たに、その記念を刻む。

- ① 植樹、球根扶植
- ② 記念誌発行
- ③ 記念品配布
- ④ タイムカプセル埋蔵
- ⑤ 記念碑建立
- ⑥ 記念絵はがき発行
- ⑦ 記念公園造成
- ⑧ 町民歌レコーディング
- ⑨ ギネスブック作成
- ⑩ 必要なし

☆記念式典

合併三十周年の節目を祝い、今後の発展に結び付くもの。

- ① 一部特定者だけでなく、小・中学生を含む全町民参加の式典
- ② 表彰の類はせず簡素な式典
- ③ 各地区、小学校区ごとに行う
- ④ 姉妹都市を結ぶ
- ⑤ 物産展と併催
- ⑥ 有名人講演会
- ⑦ 必要なし

☆その他

自由なご意見、ご要望を。

- ① 各町内代表に一任し、実施委員会を作ってやる
- ② 全町毎月休日励行
- ③ 役場庁舎新築
- ④ 記念特別減税
- ⑤ テレビ放映、町の紹介PR

青年訓練所と

青年学校

青年団の官制的な組織化と並行して、大正十五年（一九二六）四月に公布された「青年訓練所令」は若者たちの反響を呼び、この年七月県は市町村に青年訓練所の設置を示達した。

青年訓練所は、十六歳から二十歳までの勤労青少年を対象に四か年間、軍事教訓・修身・公民・職業・普通学科を教えるというものであったが、課業の半分を占める夜間の訓練を生徒が

嫌い、働く青少年の多い町場では雇い主の都合がつけにくくて入所する生徒は少なかった。

時の県知事三松武夫は「青年の体位および知徳の向上と国防能力の増進を図る上で、青年訓練所はきわめて重要である」と力説し、入所を促した。

川西の村々では、千手村、上

一六〇人の訓練生が千手校で、橋村五九人と上野村四六人の訓練生が橋校で、それぞれ内山査閲官の査閲を受け、非常時下における農村青年の国防能力向上に努めている。

勤労青少年に対する教育機関として、青年訓練所とは別な実業補習学校の制度があった。この両者は併存していたが、円滑に運営するためには生徒の確保や授業の重複などで困難が伴い、これを統一して新しい制度をつくることが要望された。

町史の窓

青年学校旗

（白倉小学校提供）



野村、橋村の各小学校に青年訓練所を開設した。仙田村では中仙田・田戸・仙田・高倉・赤岩・白倉に開設したが、昭和六年（一九三二）三月に六訓練所を統合して、中仙田校に仙田青年訓練所を開所した。九月に起こった満州事変は若者たちに国防の重要なことを認識させ、村の青年訓練所はしだいに軍事色の濃いものになっていった。

昭和八年度の査閲は、陸軍歩兵中佐内山和三郎のもとで執行された。千手村五七人と仙田村

この結果、昭和十年に「国民青年学校令」が公布され、七月一日から青年学校が発足した。開設の場所は、これまで青年訓練所を併設してきた町村の小学校で、当初は専任の教員もいず、しかも軍事教練が中心で、さほど魅力のある学校とはいえず入校者は多くはなかった。

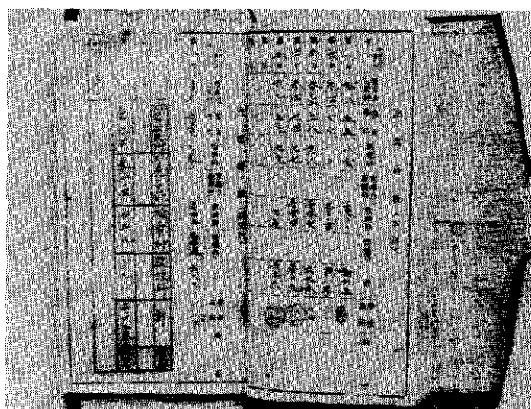
青年学校の修業年限は、男子が普通科二年、本科五年、その上に研究科一年が設けられていた。女子は普通科二年、本科三年であった。青年学校の評判は

あまりよくなかったが、十二年七月に日中戦争がぼつ発すると戦時体制が徐々に強化され、軍部の要請もあって十四年に義務制となり、名実ともに軍国主義国家の勤労青少年を訓練する青年学校となった。

普通科は小学校の高等科（現

青年学校手帳

（岩瀬登坂克己さん提供）



はさらに研究科で学んだ。満二十歳に達した生徒は徴兵検査を受け、甲種合格の者は現役兵として陸海軍に入隊した。戦局がし烈化すると、第一・第二乙種の合格者も臨時召集や教育召集を受けて入隊するようになった。徴兵年齢に達しない生徒の中には、陸海軍や満蒙開拓青少年義勇軍に志願し、軍需工場に徴用されていく者も年々多くなり、各学年の生徒数が均衡を欠いて教練に支障を来す学校も出てくるようになった。

太平洋戦争が始まると、生徒に向けて海軍志願兵の募集が強力に推し進められた。その筋から強い要請を受けた青年学校長（国民学校校長兼任）が、自ら生徒の自宅を訪問し、両親や家族の前で海軍への志願を熱っぽく勧めるのであった。

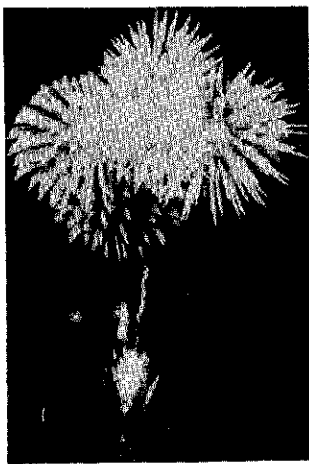
勧める、とは言っても日本男子として嫌といえないような話し方で、承知しないわけにはいかなかったし、断ればタツケナシとみなされて、人前に出ることができないほどの恥をかく結果になった。したがって、校長に海軍志願を勧められた生徒のほとんどは、自分に白羽の矢を立てられた栄誉を肝に銘じ、戦死を覚悟で夢を海の決戦場にはせたのである。



▲千手祭りは子供みこしで
スタート (8/22)

千手祭り

8月22日、23日



▼夜空を彩る大花火大会 (8/22)

上野七日祭り

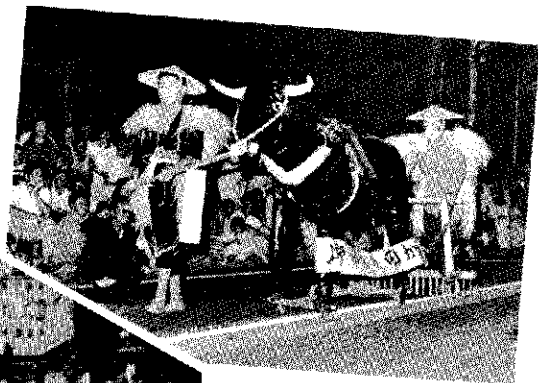
8月26日、27日

大仮装大会
(8/26)

▼大がかりな「上野小新校舎」



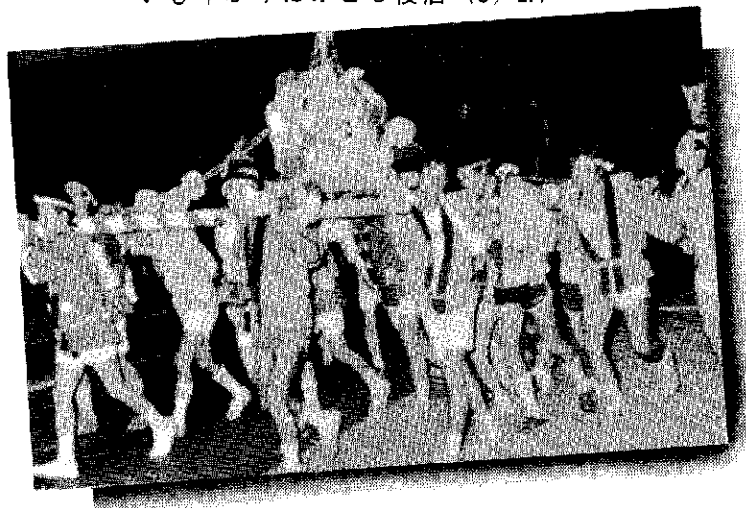
▶「田かき」姿も懐しく



野口諏訪祭り

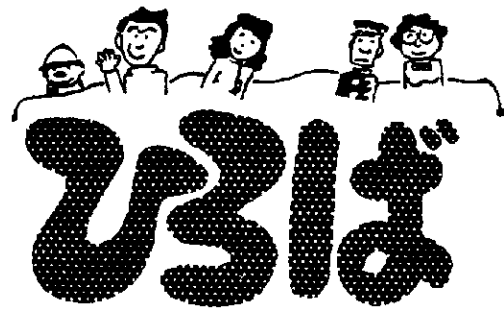
8月26日、27日

▼5年ぶりにみこし復活 (8/27)



▲諏訪神社境内で地踊りが始まる

秋祭りに盛り上がり



厳しく長い残暑に見舞われましたが、ようやく秋風が立つようになりました。

黄金色のたんぽからは、コンパインの音が軽やかに響いてきます。実りのほどはいかがでしょうか。

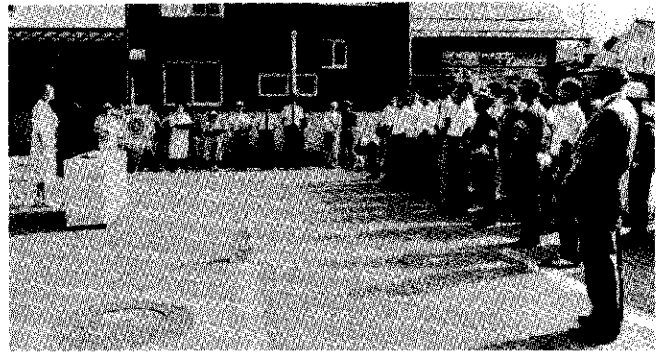
ひろばでは、各地の秋祭りの風景を取り上げてみました。



中仙田七日祭り

8月26日、27日





交通安全について話す加藤会長

交通安全 キャラバン隊

川西町を訪問

先月二十日、総務庁の委託事業として全国交通安全母の会連合会が主催の「交通安全キャラバン隊」が、川西町を訪れました。

一行は、新潟県交通安全母の会連合会の加藤キヨイ会長を始めとする十人ほどでした。

加藤会長は、総務庁長官の交通安全メッセージを町長に伝達した後、シートベルトの重要性を力説しました。

道路交通法の一部改正

(9月1日施行分)

- ▶シートベルトの着用が義務付けられました。(妊婦等を除く)
- ▶歩行者の横断歩道での歩行が禁止されました。
- ▶空ぶかし等が禁止されました。
- ▶初心者がライターの2人乗りが禁止されました。

ふるさととは胸の中

桐生市 中島 いね さん

(四十歩出身)



たびたび懐しいふるさとのお便りをいただき、ありがとうございます。

私は、野口の三軒家(四十歩)に生まれ、育ちました。橘尋常高等小学校が母校です。

小学六年卒で、すぐふるさと

はいけいふるさとさん

暑いにつけ、寒いにつけ、いつの日も懐しく、胸の中でしっかりと思い出すものです。

二年前、一人の兄が他界し、私の生家はなくなりました。ほんとうに悲しいことですが、人の世の運命なれば致し方ありません。

私の住む桐生の町は、昔は十日町と同じく織物の町として栄えた町でしたが、今では商店やゲーム店などが繁盛しています。これも世の移り変わりというところでしょうか。

故郷の皆々様、豊かな自然の中で元気にお過ごしください。

(旧姓 丸山)

わしの自慢

ビータッチ手芸は 根気が必要

三領 小海 陽子 さん

ビータッチ手芸は、根気がないと向かうことができない。

「色のついた下絵が台紙となっていて、それにのりがついていきますから、ビーズをはっていくだけです」

小海さんはこともなく話した。写真植字のオペレーターをしているため、細かいことはいとわないのである。

「勤め先(十日町市内)の近くに手芸店があり、ショーウィンドーを見ていたら、チャレンジする気になりました。五、六年前のことです」

会社の昼休み時間だけなので、一つの作品が一月はかかるとのこと。

「それも気の向いたときだけです」

作品にもよるが、ビーズの色は二十種類くらいである。大きさは

直径一・一・五ミリといったところ。お持ちいただいた絵には、縦横をさつと数えたただけだが、三万三千個はある。

「同じような色合いのところを一つぶ一つぶすきまなくはっていくのがコツです。わりと単調なんです」

作品の完成は、時間がかかるだけに、喜びもひとしおという。

「下絵の色とビーズの色が調和したり、独得な色合いが出たときはうれしいです」

好みの絵は和風よりは洋風、風景よりは人物とのこと。

「和風の色は原色に近く、洋風はいろいろと混じった感じ」

「ビータッチ手芸のほか、文化ししゅうにも力を入れていますね」。笑顔の奥でフアイトを燃やす小海さん。

「これがビータッチ手芸です」と小海さん



クロス10で 「心身障害者の雇用を 考える市民の集い」を開催

新潟県雇用開発協会では、十日町公共職業安定所や関係者の協力を得て「心身障害者の雇用を考える市民の集い」を次により開きます。入場は無料です。

- ①日時 9月28日(土)午後1時30分～4時35分
- ②十日町地域地場産業振興センター クロス10 2階展示ホール
- ③「市民の集い」の内容
 - (1)講演 演題「共に働き育ちあう」 講師魚沼学園・魚沼更生園長大沢澄男先生
 - (2)映画 「裸の大將放浪記」
 - (3)社会福祉団体等によるバザー併催(1階グランドホール)「魚沼学園」「なかまの家」で栽培した農作物・作品の展示・即売、十日町ライオンズクラブ会員によるバザーを午後0時30分から行います。

特別弔慰金を支給 戦没者等のご遺族へ

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法が改正され、戦没者等の遺族のうち、昭和60年4月1日において他に公務扶助料、遺族年金等の受給権を有する遺族がいない方に、特別弔慰金として、額面30万円、10年償還の国債が支給されます。

この特別弔慰金を受けるには、昭和63年6月13日までに請求書を役場住民課へ提出しなければなりません。

詳しいことは、住民課〔☎(68) 3111・有線2132〕へおたずねください。

停電のお知らせ

今回はありません。

歌会始の お題は「水」

- ①昭和61年歌会始のお題「水」と定められました。
- ②詠進歌の詠進要領
 - (1)詠進歌は、自作の歌で1人1首とし、未発表のものに限りま。
 - (2)用紙は、半紙とし、毛筆で白書してください。
 - (3)書式は、半紙を2つ折りにし、開いて右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名(ふりがなつき)、生年月日、職業を書いてください。
- ③詠進の期限
10月11日までとし、郵送の場合は、消印が10月11日までのものを有効とします。
- ④郵便のあて先
〒100 東京都千代田区千代田1番1号 宮内庁とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

消防設備士試験の 受験案内

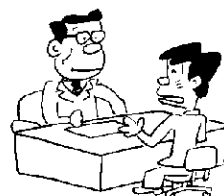
消防試験研究センター新潟県支部では、消防法の規定に基づく消防設備士試験を次により実施します。

- ①試験期日 10月25日(金)
 - ②試験の種類と場所
 - ・甲種第2類、甲種第3類、甲種第5類 長岡市
 - ・乙種第1類～乙種第7類(乙種第6類を除く)
 - ③試験時間
 - ・甲種 午後1時30分～4時45分
 - ・乙種 午前9時30分～11時30分、午後1時30分～3時30分
 - ④願書の受付期間 9月16日～9月20日(郵送の場合は締切日の消印有効)
- ※受験願書、受験案内書は十日町地域消防本部と川西分遣所に用意してあります。

ガイド

情報

もめごととは まず調停へ



次のとおり調停相談会(無料・秘密厳守)が開かれます。

- *とき 10月18日(金)
午前10時～午後3時
- *ところ 長岡市西神田町「長岡自治会館」
- *相談担当者 新潟地方・新潟家庭両裁判所所属調停委員

この相談会は、

- 交通事故による損害賠償などについてのもめごと(加害者、被害者を問わず)
 - 宅地、建物の貸し借りなどに関するもめごと
 - 農地や山林などに関する小作料、境界その他のもめごと
 - 売掛代金の取り立てなど商売上のもめごと
 - 金銭の貸し借りなどに関するもめごと
 - 夫婦や親子、兄弟、嫁姑、その他家庭内や親族間のいろいろなもめごと
 - 相続についてのもめごと
- などについてお困りの方、あるいは将来そのようなもめごとが起きたときにはどうしたらよいかと、心を痛めている方のため開催するものでありますから、どんな小さなことでも遠慮せずにお出かけください。

現在裁判所に係属している訴訟や調停事件などについての相談はできません。

体温計三知識

◎検定に合格したものを 選ぶ

体温計は、都道府県の計量検査所で行われる検定に合格したものが販売されることになっています。買うときには、念のため検定証印を確かめてください。

体温計も、古くなると狂いが生じてくることがあります。おかしいと思ったらすぐ新しいものと交換してください。

小さい子供のいる家庭では、こわれたときのことを考えて、常に2本用意しておくといでしょう。

善意

次の善意が寄せられました。

◆一般寄付金

*金子幸允さん(大宮市)から、
広報発行の一助にと二万円

*並木作治さん(茂原市)から、
広報発行の一助にと二万円

◆社会福祉協議会へ

*小林義幸さん(中仙田)から
五万円

*高津正さん(塩辛)から二万
円

*小野塚益造さん(東京・北区)
から二万円

民俗資料

●羽鳥庄作さん(伊友)から、
小計り、タンコロ、自在カギ、
前ビキ、ほか多数

庁内人事

*退職／八月三十一日付
▽若山八重(給食炊事員)

●星名キンさん(伊友)から、
自在カギ、ロエン

●櫃間セイさん(伊友)から、
ケバ取り、皮サイフ、扇入れ

●高橋久蔵さん(三領)から、
肥ゾリ

●小林トキさん(中仙田)から、
真鍮キセル、テガラ、ネジメ、
クシ、ほか多数

●富井源蔵さん(上野)から、
ツキカワ多数

●星名忠夫さん(伊友)から、
送塵機(昭和三十年代)

●渡辺正範さん(上野)から、
マセン棒、マセワク(牛小屋、
しょうちゅう、
焼酎ガメ、ボツツォラドーシ、
電気コード、電気のカサ、桑
ツミ、ほか多数

千手観音境内 国際色豊か

国際青年年記念の ウォークラリー大会で

町内
さんぽ

今年「国連」が定めた「国際青年年」です。

未来を築く——それはいつの時代も青年の役割です。国際青年年は「参加・開発・平和」のテーマのもとに、青年が社会参加をどのように進め、また、自分たちに与えられた課題にどのように取り組むべきか——を呼びかけています。

国際青年の年新潟県推進協議会中魚沼地区実行委員会では、八月十日、十一日の二日間において、記念事業として「フレンドシップ85 INN 妻有GO」を実施しました。これは、「妻有の若者たちと在日外国人とが交歓する場所を設け、その触れ合いの中から地域社会を見つめよう」ということがねらいです。

十日には、十日町市内でもちつき大会やディスコ大会などを行い、翌十一日には、会場を川西町に移しました。

午前十時、千手観音の境内には四十人ほどの若者が集合していました。これからウォークラリーが始まるのです。

参加者は、郡市内の若者と大和町の国際大学の学生が大半を占め、国際色も豊かでした。

地図を小わきに第一班が駆け足でスタートしたので、ちょっと追いかけてみました。

午後からは、川西高校で「妻有のために青年はどう手をつなげるか」というテーマで討論会が行われました。



千手観音の境内に国際色

国際青年年

テーマは「参加・開発・平和」

「参加」とは、青年が個人として、また社会の一員として判断・決定する機会を確保すること。

「開発」とは、青年が自らの人格的成長をはぐくみ、個人の能力を高めるとともに、地域や国の発展に貢献すること。

「平和」とは、青年が国際社会の一員として、国際交流や国際協力を通して相互理解を深め、平和に貢献すること。

とされていますが、各国での具体的な目標については、これらのテーマを踏まえ、それぞれの国で決めることになっています。

くらしと健康

「たばこ」の影響

喫煙が健康に与える影響は数多くあります。代表的な病気をたばこに含まれている成分別に掲げてみましょう。

「ニコチン」は血管を縮めて、凝血させる作用があることから動脈硬化を起こし、心臓病（狭心症、心筋梗塞）や脳卒中（脳梗塞、脳血栓）の原因となります。

また、発ガン物質「タール」は、肺ガンを始めとして、すべてのガンの発生原因ともなっています。ちなみに一本のたばこから千分の二グラムが体内に採り込まれるので、一日二十本④吸うと一年間でコップ一杯の量、それが三十年間⑤続くとバケツ一杯の量となり、ガンになりやすい条件を自ら作っていることとなります。

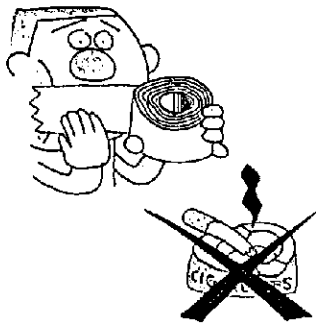
そこで、町では今年から喫煙係数⑥×⑦が六百以上となる五十歳以上の人を対象に、肺ガン検診を実施する予定

定です。

次に、「窒素酸化物」は、気管支に強く作用し、気管支粘膜を傷めるので、せきやたんの原因となり、慢性気管支炎やぜんそく、そして肺炎にもかかりやすくなります。

さらに、「二酸化炭素」は、脳を始め身体の隅々で大量に必要とする酸素より赤血球との結合力が強いので、喫煙は酸素不足をもたらすし、一種の貧血状態となり心臓負担も倍加させます。特に妊婦さんには、胎児の発育障害を招き、その結果、早産・死産、そして未熟児出産の要因となることも多いのです。

このような恐しい病気にならなかったとしても、一本のたばこで約五分ずつ寿命を詰めると言われています。あなたも「禁煙」について考えてみては……。



戸籍の窓から

昇天——こめい福を祈る

野澤 千代	野 口	六三
小野塚チヨ	学校町	六九
相馬 マツ	木 落	八〇
高橋 マス	大白倉	八三
喜多 福松	東善寺	八三
高津 ホモ	塩 辛	八七

うぶ声——おすこやかに

高橋 文江	定二郎二女	神社町
登坂 悠紀	武夫 長男	岩 瀬



かわにし 俳壇

太田白南風選

霜条 星名 星光

●蝶とんで芙蓉の花も白かりし
●大いなる石門ありし苔青し

早りの日真赤に上がり西に月
釣鐘を吊りしあたりの寺涼し
束の間の喜雨でありたる埃立つ

赤谷 小川 秀

●虫売りの夜店猫の目光りをり

●野菊濃し黒姫山の夕日濃し

星月夜山間の村寝しづまり

登坂 葉月	正道	長女	岩 瀬
川崎 真理	弘明	長女	室 島
星野 拓己	和 一	長男	野 口
星名 真実	弘行	長女	新町新田

たかさこ——ご円満に

●新郎 齊木 信行 小 脇
●新婦 田添 佳子 大阪府から

心配ごと相談

●9月18日………克雪センター
●9月25日………総合センター

老姉妹一夜の旅の星月夜
枝豆を横抱きにして野良帰り

中仙田 左 木 人

●吹く風や今日立秋の雲の色
立札のぼつんと残り青田刈
五劫には遠くも右に夕涼み
盆終えて静けく秋の景俄か

赤谷 高橋チヨノ

●どの家も大きく見えて星月夜
静けさの窓開けてあり星月夜
過疎なれど盆の踊りの賑わしく
枝豆の葉裏に残る虫のあと

岩瀬 小川 益栄

炎天や風なき草木音もなく
月見草まわりの闇の薄かりし

8月の交通事故発生件数				
			累 計	
件	数	5 (2)	13 (9)	
傷	者	9 (2)	20 (15)	
死	者	0 (0)	0 (1)	
酒	よ い	0 (0)	3 (0)	
酒	気おび	6 (2)	20 (13)	
()内 は 前 年 比 較				

(行政相談も行います)

●10月2日………上野連絡所
●10月9日………橘出張所
※時間は午後一時から三時までです。事前に事務局(☎68)3208へ相談内容を連絡ください。

工事場に街宣車ゆく暑さかな
干物にヤンマ憩えり出穂の風

二領 水品 律

ひまわりの大輪東を向きしまま
足元に蚊遣香置き厨妻
目まといのうるさくつきて山戻り
釣人の身じろぎもせず炎天下

三領 高橋たかし

一雨の欲しきこの頃茄子の花
作物も人も恵の雨を待ち
宿題の残り少し夏帽子

野口 野沢 寅生

朝顔の留守家に咲きて藍うすし
朝顔の句の書きありし捨団扇
新涼や作柄の話続きをり